



かめやま教育通信

第19回



6歳～9歳(小学校低学年)の子育てアドバイス

「勉強って楽しい！」と思える子に

小学校低学年の頃は、小学校という大きな集団へと一步を踏み出し、子どもの心はさらに大きく成長していきます。

子どもの興味のあること、好きなことに、つきあってあげてください

「勉強が嫌い」と言う子がありますが、幼いときからの周りの大人の関わり方により、「勉強って楽しい！」と思えるようになります。

勉強というと、算数や国語などの学習を思い浮かべるかもしれませんが、それだけではありません。

虫を捕まえることは理科の勉強に、外で友達と遊ぶことは体育の勉強に、料理のお手伝いをするのは家庭の勉強につながっていきます。



勉強のとらえ方を広く考え、子どもの興味のあること、好きなことにつきあってあげてください。一緒に調べたり、発見を喜んだりするなかで、「勉強って楽しいんだ」と感じ、意欲が高まっていきます。

う～ん！



こうして、こう考えてみたらどう？

わかった！わたし、できるんだ！



安心して勉強できる環境を！

小学校低学年の頃は、リビングや台所など、親の目の届くところで、安心して勉強できる環境をつくりましょう。

小さい子どもは、勉強がわからなくなると、すぐにやる気をなくしてしまいます。「つまづいているな」と思ったら、さりげなく声を掛け、できたら「よくわかったね」とほめてあげてください。そうすることで、「自分はやればできるんだ」と自信を持ち、「次は自分の力でやってみよう」という意欲につながります。

「せいかつちゃれんじシート」を配布

市では、小学校入学前の就学時健診のときに、「せいかつちゃれんじシート」を配布しています。

その冊子を活用し、小学校入学に向けてより良い生活習慣を身に付け、スムーズに小学校生活をスタートさせてほしいと考えています。

小学校に入学されるお子さんがいるご家庭は、ぜひ、親子で取り組んでみてください。



問合せ先 教育委員会学校教育課教育支援グループ (☎84-5076)